

春の妖精に誘われて

～ 伊吹西山麓へのバスハイクご案内 ～

そら組6班担当

春先に開花し、夏まで葉を付けた後、落葉広葉樹の林床などの地中で過ごす可憐なスプリング・エフェメラル(春の妖精)たちの観察に滋賀県の米原市に出かけます。数年ぶりのことなので自生する野の花たちの立地には変化があるのかもしれません。目的地までの途中で、マガモ自然繁殖の南限地といわれる三島池にも立ち寄ります。

開催日: 2019年3月15日(金)

集 合: J R新大阪駅 バス乗り場 8:20厳守(8:30に出発します。)

バ ス: 岸和田観光バスを利用します。大型2台の予定です。

行 程: J R新大阪>>>吹田 I C>>>名神高速>>>多賀 S A (トイレ休憩)>>>北陸道>>>米原 I C
8:30 10:20 11:00
>>>三島池(野鳥観察・昼食・班長会議・集合写真)>>>バス移動して春の妖精観察地区>>>
11:20~12:10 12:10~14:20
伊吹山文化資料館>>>米原 I C>>>吹田 I C>>>J R大阪駅
14:20~15:40 16:00 17:00 18:00

持ち物: 昼食、飲み物、敷物、雨具、観察用具(双眼鏡、図鑑)など

参加費: 3,000円 3月1日(金)までに各班ごとにまとめて、6班鱗星副班長に届けてください。

3月7日(木)以降のキャンセルにはキャンセル料が発生します。

伊吹山文化資料館の入館料@160円はそら組から負担していただきます。

備 考: 万一天候不良の場合は、行き先変更のプランを用意しています。その場合は前日14日の12:00の天気予報を確認してから、全体メールで通知いたします。

◆ 観察が期待できる野鳥類: ヒドリガモ、ヨシガモ、マガモ、オナガガモ など

◆ 観察を予定している野の花: アズマイチゲ、フラサバソウ、スズシロソウ、セツブンソウ、キバナノアマナ、スハマソウ、オドリコソウ、ヤマネコノメソウ、ヤマエンゴサク、フクジュソウ など



(三島池と伊吹山)



(セツブンソウ)



(ヤマエンゴサク)